



三原台中だより

令和7年6月13日発行
練馬区立三原台中学校
校長 山崎 二郎



「心に残る素晴らしい運動会」

校長 山崎 二郎

6月7日（土）に第48回運動会を実施しました。5月中の土曜日は雨の日が多く、梅雨入り間近の時期でしたが、運動会当日は晴れとなり、運動会に向けて一生懸命に練習を行ってきた生徒の皆さんの思いが伝わったのだと思います。

個人種目では、一人一人がクラスのために力を出し切り、団体種目や選抜種目では、皆で支え合い、心を一つにして最後まで一生懸命に競技する姿は、見ている人たちを感動させてくれました。

また、競技だけでなく応援でも、学級や学年関係なく、選手の頑張りに惜しみない拍手を送っていました。最後まで頑張ってゴールした人へ温かな声援と大きな拍手を送ったり、ゴールした後にお互いの健闘を称え合ったりする生徒の姿は、とても清々しく美しいものでした。

さらに、運動会実行委員をはじめとする各係の生徒たちが、自覚と責任感をもち、自主的に活動し、運動会の運営を円滑に進めてくれました。特に、様々な場面で代表を務めた3年生のリーダーシップは、とても立派でした。

学校には、運動会などの学校行事や学級活動、生徒会活動、部活動など集団で行う様々な活動があります。これらの活動を通して、生徒たちは他者の様々な姿を見ることで成長していきます。リーダーとして活躍をする先輩の姿を見て、「自分も先輩のような存在になりたい」と憧れたり、頑張っている友達に影響を受け、「自分も頑張ろう」と前向きに努力したりします。共に頑張り、高め合えるというところが、学校という「学びの場」における良いところです。今回の運動会を通して学んだことや培った素晴らしい力を、これからの学校生活の中でも大いに発揮してくれることを期待しています。



今回の運動会は、960名の来賓・保護者の皆様に御参観いただきました。多くの方の声援に、生徒たちもより一層気持ちを入れて、運動会に臨むことができました。最後まで熱い声援と温かな拍手を送ってくださりありがとうございました。

また、受付や駐輪場の整理などのボランティアに約20名の保護者・地域の方に御協力をいただきました。大変お世話になりました。今年度も多くの方々に支えられ、運動会を終えることができました。深く感謝申し上げます。

烈強 ～最高の戦～



～下校時の出来事～

6月5日（木）の下校時に本校の女子生徒数名が、比丘尼橋付近の歩道で倒れていたご高齢の方を救助しました。その方に声をかけて励ましながら周囲の方に助けを求めてくれたそうです。そのおかげで、迅速な救急搬送ができました。私がその場を通りかかったときには、すでに生徒たちはいませんでしたが、倒れていた方のご家族と生徒たちが助けを求めて対応してくださった方たちからそのことを聞きました。その方たちからは、生徒たちの対応への感謝の気持ちやお褒めの言葉をたくさんいただきました。この女子生徒たちの対応力と行動力がご高齢の方の救助につながりました。素晴らしいですね！



～漢字能力検定(漢検)を実施します～

練馬区青少年育成石神井地区委員会の御協力をいただき、7月4日（金）に本校を会場とした漢字能力検定（漢検）を実施します。昨年度、三原台中は優秀な成績を収めた団体として、日本漢字能力検定協会より『特別賞』を受賞しました。受検まで3週間あります。それぞれの目標に向けて学習に取り組み、学力の向上や学習意欲を引き出すきっかけになることを願っています。